

店舗・店舗外ATMのご案内

○店舗

本店営業部	鶴岡市馬場町1番14号	TEL 0235-22-2350
酒田営業部	酒田市中町三丁目6番3号	TEL 0234-23-2311
西 支 店	鶴岡市みどり町32番61号	TEL 0235-22-8077
大 山 支 店	鶴岡市大山二丁目23番32号	TEL 0235-33-2135
錦 町 支 店	鶴岡市錦町15番15号	TEL 0235-23-6644
美原町支店	鶴岡市美原町29番35号	TEL 0235-24-3277
文 園 支 店	鶴岡市千石町3番37号 (サウスモールミーナ)	TEL 0235-24-7350
藤 島 支 店	鶴岡市藤島字笹花61番地の1	TEL 0235-64-3555
東 支 店	鶴岡市東原町1番38号	TEL 0235-23-1601
戸野町支店	酒田市中町三丁目6番3号 (酒田営業部内)	TEL 0234-22-3165
若竹町支店	酒田市若竹町二丁目3番8号	TEL 0234-22-3845
東大町支店	酒田市東大町二丁目1番地16	TEL 0234-23-4833
余 目 支 店	東田川郡庄内町余目字上朝丸95番地	TEL 0234-43-2444

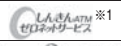
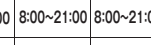
○店舗外ATM

酒田営業部戸野町出張所 酒田市相生町一丁目3番19号

※文園支店及び酒田営業部戸野町出張所にセブン銀行ATMを併設しております。

令和6年5月末現在

つるしんのキャッシュカードがご利用可能なATMのご案内

	お取扱業務	ご利用時間			手数料	
		平 日	土 曜	日曜・祝日	時間内	時間外
 鶴岡信用金庫	出金・入金	8:00~21:00	8:00~19:00	9:00~17:00	無 料	110円 (人金は無料)
 ※1	出金・入金	8:00~21:00 (一部20:00)	8:00~19:00	9:00~19:00	無 料	110円 (平日 土曜 8:45~19:00 土曜 9:00~19:00)
 庄内銀行  山形銀行  きらやか銀行	出 金	8:00~21:00	8:00~21:00	8:00~21:00	無 料	110円 (平日 9:00~19:00)
ローソン銀行	出金・入金	7:00~22:00	8:00~22:00	8:00~22:00	無 料	110円 (平日 土曜 8:45~19:00 土曜 9:00~19:00)
セブン銀行※2	出金・入金	7:00~22:00	8:00~20:00	8:00~20:00	110円	110円
ゆうちょ銀行	出金・入金	8:00~21:00	8:00~21:00	8:00~21:00	110円	220円 (平日 8:45~19:00 土曜 9:00~19:00)
イオン銀行	出金・入金	8:00~21:00	8:00~21:00	8:00~21:00	110円	220円 (平日 8:45~19:00 土曜 9:00~19:00)
VIEW ALTTE (ビューアルッテ)	出 金	7:00~23:00	8:00~23:00	8:00~23:00	110円	220円 (平日 8:45~19:00 土曜 9:00~19:00)
全国キャッシュサービス (MICS) ※3	出金・入金 (人金は人金専用ATM)	8:00~21:00	8:00~21:00	8:00~21:00	110円	220円 (平日 8:45~19:00 土曜 9:00~19:00)

○ご利用されるATMにより、ご利用時間や金額が異なる場合があります。

※1 全国にある数多くの信用金庫のATMがご利用可能です。

※2 文園支店及び酒田営業部戸野町出張所内のセブン銀行ATMを利用する場合、手数料は当金庫の店内ATMと同様となります。

※3 上記以外の全国の銀行などのATMが利用可能です。

令和6年5月末現在

発行／鶴岡信用金庫

〒997-0035 山形県鶴岡市馬場町1番14号
TEL 0235-22-2360 (代) <https://www.tsuruoka-sk.jp/>

つなぐ力で100年幸せな街づくり

鶴岡信用金庫

事業の概況

会員の皆様には、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。ここに、令和5年度事業の概況等のご報告を申し上げます。

【事業方針】

令和5年度は、第21次経営強化推進3ヵ年計画の最終年度にあたり、この3ヵ年計画の目標を達成することを目指し、単年度の経営目標として、(1)持続的発展のための経営基盤の強化、(2)コンプライアンス・リスク管理態勢の強化、(3)真の金融サービスを提供出来る人財の育成、(4)SDGsに基づく地域社会との共創の4項目を掲げ、「挑戦」、「変革」、「競争意識」、「共創」という行動指針のもと、役職員が一丸となってその実現に取り組んでまいりました。

【金融経済環境】

令和5年度は、ロシアのウクライナ侵攻の長期化や欧州経済の低迷、堅調な米国経済によりもたらされた大幅な円安など、様々な要因によって影響を受けました。国内においては、脱コロナ・アフターコロナを原動力とする景気回復は道半ばに終わりましたが、日経平均株価がバブル期に記録した史上最高値を34年ぶりに更新し、また日本銀行によるマイナス金利政策が解除され17年ぶりに利上げが実施されるなど、ようやくデフレを完全に脱却できる素地が整い、令和6年度は物価上昇と金利のある「普通の経済」に戻ることが期待されています。

【業績】

●預金

預金については、先行きの不透明感から口座に歩留まりしていた個人預金が、脱コロナの進展とともに消費に回った結果、対前期比986百万円減少、法人預金についても、一般法人預金は増加に転じたものの、地方公共団体預金が1,821百万円



理事長 佐藤 祐司

減少したことを主な要因として、対前期比2,019百万円減少しました。以上の結果、預金全体では3,006百万円減少(▲1.43%)し、2,061億円となりました。

●貸出金

貸出金については、個人向け消費資金が前期比228百万円減少、個人事業者向け貸出金が前期比157百万円減少しているものの、脱コロナによる景気回復の影響もあり、共に減少額は前期比で縮小しており、個人計では対前期比386百万円の減少となりました。法人向け貸出金については、地方公共団体向け貸出金の大口返済等の要因もありましたが、一般法人向け貸出金が2,278百万円増加し、法人計では対前期比120百万円増加しました。以上の結果、貸出金全体では対前期比266百万円減少(▲0.32%)し806億円となりました。

●損益

収益面については、市場金利の上昇による、貸出金利息収入などの増加や有価証券ポートフォリオの適正化対応に加え、業務の効率化の推進と経費削減等に努めた結果、経常利益1,542百万円、当期純利益1,112百万円を確保することができました。

●会員・自己資本(純資産)

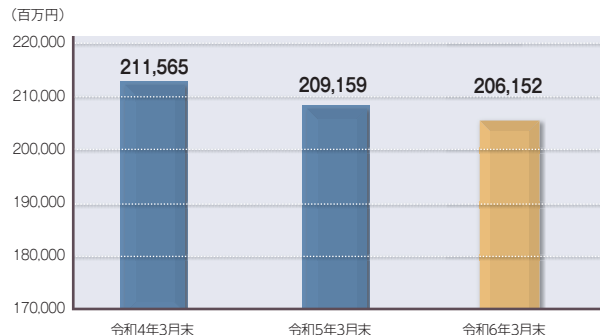
協同組織金融機関の基本である会員数は21,333人、普通出資金は14億21百万円であり、内部留保を含めた純資産の額は193億49百万円となりました。

【事業の展望及び当金庫が対処すべき課題】

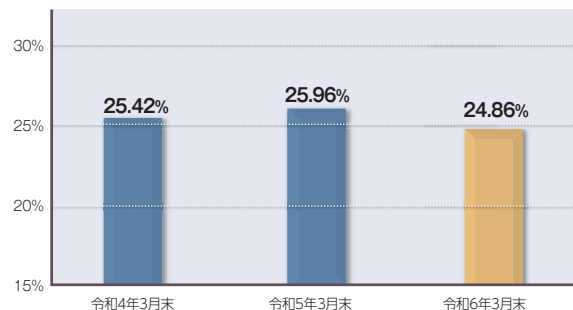
当金庫の対処すべき課題としては、より一層地域に根差した営業を行い、本業収益力の向上とそれを実現するための真の金融サービスを提供出来る人財の育成を進め、内部管理及びコンプライアンス・リスク管理態勢の強化を図り、SDGsに基づく地域社会との共創を実現していくことと認識しております。令和6年度は、第22次経営強化推進3ヵ年計画の初年度にあたり、当金庫における課題解決に積極的に取り組み、当金庫の経営理念である「地域の中で最も身近で、便利で、頼りになる」地域金融機関としての評価を頂けますように事業を推進してまいります。

当金庫の健全性について

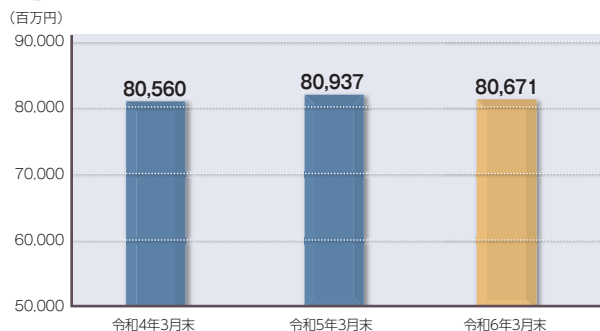
預金積金残高の推移



自己資本比率の推移



貸出金残高の推移



金融再生法開示債権

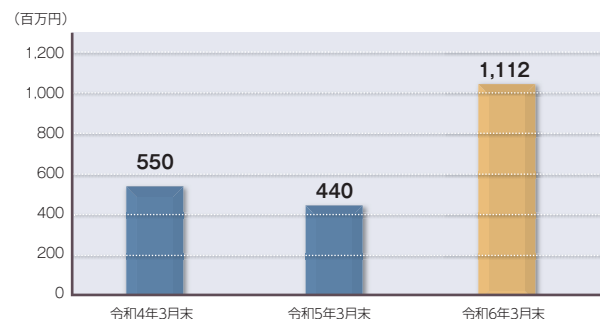
不良債権比率 **4.75%** 保全率 **95.98%**

単位:百万円

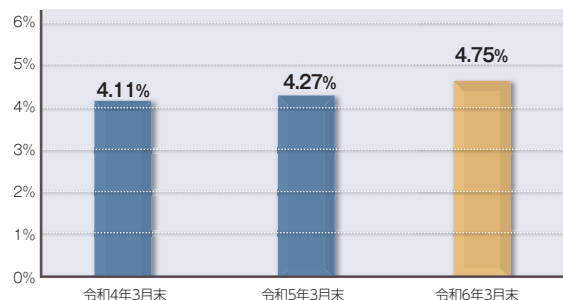
区 分	開示残高 (a)	保全額 (b)	金融再生法開示債権		保全率(%) (b)/(a)	引当率(%) (d)/(a-c)
			担保・保証(c)	貸倒引当金(d)		
金融再生法上の不良債権	3,876	3,720	3,031	689	95.98	81.56
破産再生債権およびこれらに準ずる債権	770	770	252	518	100.00	100.00
危険債権	2,819	2,792	2,632	159	99.06	85.85
要管理債権	287	157	146	11	54.95	7.95
正 常 債 権	77,620					
合 計	81,497					

※「金融再生法上の不良債権」における「貸倒引当金」には、正常債権に対する一般貸倒引当金を除いて計上しています。

当期純利益の推移



不良債権比率の推移



貸借対照表

損益計算書

第99期 令和6年3月31日現在

(単位:百万円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
現金	3,294	預金積金	206,152
預け金	43,233	当座預金	1,141
買入金銭債権	75	普通預金	78,974
有価証券	106,330	貯蓄預金	565
国債	28,364	通知預金	340
地方債	5,583	定期預金	115,256
社債	52,005	定期積金	5,671
株式	9,186	その他の預金	4,203
その他の証券	11,191	借入金	9,517
貸出金	80,671	借入金	9,517
割引手形	855	その他負債	721
手形貸付	5,605	未決済為替借	39
証書貸付	70,232	未払費用	147
当座貸越	3,978	給付補填備金	2
その他資産	1,485	未払法人税等	308
未決済為替貸	26	前受収益	47
信金中金出資金	1,113	払戻未済金	1
前払費用	—	払戻未済持分	3
未収収益	280	リース債務	109
その他の資産	65	その他の負債	62
有形固定資産	2,039	賞与引当金	56
建物	1,201	退職給付引当金	—
土地	545	役員退職慰労引当金	145
リース資産	87	その他の引当金	69
建設仮勘定	—	繰延税金負債	606
その他の有形固定資産	204	再評価に係る繰延税金負債	25
無形固定資産	79	債務保証	268
ソフトウェア	54	負債の部合計	217,564
リース資産	21	(純資産の部)	
その他の無形固定資産	2	出資金	4,421
前払年金費用	260	普通出資金	1,421
繰延税金資産	—	優先出資金	3,000
債務保証見返	268	利益剰余金	18,649
貸倒引当金	△808	利益準備金	1,700
(うち個別貸倒引当金)	(△677)	その他利益剰余金	16,949
その他の引当金	△15	特別積立金	14,810
		(経営基盤強化積立金)	(950)
		(店舗整備積立金)	(241)
		(記念行事積立金)	(120)
		当期末処分剰余金	2,139
		処分未済持分	—
		会員勘定合計	23,070
		その他有価証券評価差額金	△3,788
		土地再評価差額金	66
		評価・換算差額等合計	△3,721
		純資産の部合計	19,349
資産の部合計	236,913	負債及び純資産の部合計	236,913

第99期 令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位:千円)

科目	金額	金額
経常収益		5,690,247
資金運用収益	2,763,391	
貸出金利息	1,418,680	
預け金利息	77,744	
有価証券利息配当金	1,246,032	
その他の受入利息	20,934	
役務取引等収益	201,675	
受入為替手数料	76,755	
その他の役務収益	124,920	
その他業務収益	113,062	
外国為替売買益	—	
国債等債券売却益	109,527	
国債等債券償還益	—	
その他の業務収益	3,534	
その他経常収益	2,612,117	
貸倒引当金戻入益	33,364	
償却債権取立益	5,120	
株式等売却益	2,552,514	
その他の経常収益	21,117	
経常費用		4,147,722
資金調達費用	78,973	
預金利息	57,212	
給付補填備金繰入額	1,221	
借入金利息	19,466	
その他の支払利息	1,073	
役務取引等費用	245,579	
支払為替手数料	17,981	
その他の役務費用	227,598	
その他業務費用	1,875,766	
外国為替売買損	—	
国債等債券売却損	1,763,702	
国債等債券償還損	—	
国債等債券償却	111,660	
その他の業務費用	404	
経費	1,804,610	
人件費	1,098,128	
物件費	628,691	
税金	77,790	
その他経常費用	142,791	
貸倒引当金繰入額	—	
貸出金償却	—	
株式等売却損	5	
株式等償却	—	
その他資産償却	5,305	
その他の経常費用	137,480	
経常利益		1,542,525
特別利益		—
固定資産処分益	—	
その他の特別利益	—	
特別損失		92,998
固定資産処分損	24,830	
減損損失	68,167	
その他の特別損失	—	
税引前当期純利益		1,449,526
法人税、住民税及び事業税	382,164	
法人税等調整額	△44,675	
法人税等合計		337,489
当期純利益		1,112,037
繰越金(当期首残高)		1,012,484
店舗整備積立金取崩額		10,000
土地再評価差額金取崩額		4,960
当期末処分剰余金		2,139,481

剰余金処分

第99期(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

(単位:円)

科 目	金 額
繰越金(当期首残高)	1,012,484,624
当期純利益	1,112,037,125
当期末処分剰余金	2,124,521,749
店舗整備積立金取崩額(目的)	10,000,000
土地再評価差額金取崩額	4,960,043
剰余金処分額	1,178,427,933
利益準備金	120,000,000
普通出資に対する配当金 (年2.0%)	28,427,933
優先出資に対する配当金 (年0.5%)	30,000,000
事業の利用分量に対する配当金 (一円につき一円の割合)	—
特別積立金	1,000,000,000
(経営基盤強化積立金)	(50,000,000)
(店舗整備積立金)	(20,000,000)
(記念行事積立金)	(20,000,000)
繰越金(当期末残高)	961,053,859

注記 優先出資の配当率は、発行価額に対する配当率を表記しております。

以上のとおり報告いたします。

令和6年6月

鶴岡信用金庫

理事長(代表理事)	佐藤 祐 司
専務理事(代表理事)	高 城 傑
常務理事(代表理事)	工 藤 海 藏
常 勤 理 事	藍 博 之
常 勤 理 事	伊 藤 晃 一
理 事(非 常 勤)	佐 藤 正 一 ※1
理 事(非 常 勤)	菅 原 真理子 ※1

以上各項、監査の結果その正確なることを認めます。

常 勤 監 事	新 橋 芳 武
監 事(非 常 勤)	永 田 齊
監 事(非 常 勤)	高 橋 健 彦 ※2

なお、第99期事業年度に係る計算書類についてはグローリー監査法人の監査を受けており、適正と認められております。

※1 信用金庫業界の「総代会の機能向上策等に関する業界申し合わせ」に基づく職員外理事です。
 ※2 信用金庫法第32条第5項に規定する員外監事です。

令和5年度 トピックス

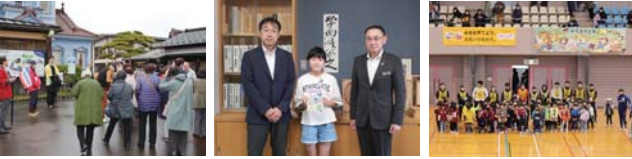
当金庫は、令和5年度の経営計画において「SDGsに基づく地域社会との共創」を掲げ、地域社会の持続的繁栄や地球環境に配慮した事業活動等に取り組んでおります。



●地域社会の持続的な繁栄に向けた取組み



令和5年度は、県外からの観光誘致、教育機関への書籍の寄贈、JFAキッズサッカーフェスティバルへの協賛等、地域内外のコミュニティと連携・協力し、地域社会の持続的な繁栄に向けた取組みを行いました。



●環境問題への取組み



持続可能な社会の実現に向け、当金庫では金融サービスの提供に留まらず、様々な地域課題の解決に取り組んでおります。令和5年度はカーボンニュートラルの実現に向けた取組みとして、お客様を対象とした勉強会をエコアクション21(EA21)地域事務局と共同で開催したほか、当金庫職員17名がEA21環境経営ファシリテーターの認定を受けております。また、地域貢献活動として清掃活動への協力等を行いました。



●鶴岡信用金庫 若手経営者塾



地域経済の次代を担う人材育成を目的として平成28年に開塾した「鶴岡信用金庫若手経営者塾—マネジメント・キャンパス—」が令和5年度で8期目を迎えました。令和5年度においては、全9回の講義を行い、19名の塾生が卒業、累計228名の卒業生を地域に送り出しています。



主な商品・サービスのご案内

◎個人のお客さま



《定期預金》

特別金利などの特典をご提供した商品等を取扱っております。また、特別金利や特典をご提供する定期性商品、お客さまの取引やライフイベントに合わせた各種商品も取り揃えております。

他にも、様々な預金・融資商品を取扱いしております。

《こたら送金サービス》

こたら送金は、スマホアプリを使用した10万円までの個人宛送金がお得にご利用できるサービスです。当金庫の預金口座をご利用の個人のお客さまは、スマホ決済サービス「Bank Pay」を通じて「こたら送金」をご利用いただけます。



《SDカーローン》

セーフティドライバーを金利で優遇しています。お取引に応じ、特別金利の適用もあります。当金庫では、お客さまのニーズに応えるローン商品を多数ご用意しております。

《通帳アプリ》

スマートフォンにアプリをインストールすることで、普通預金を保有している個人のお客さまは、直近の入出金明細を閲覧することができるサービスです。また所定の手続きを行うことで、紙の通帳を使用しない「通帳レス」口座に切替えることができます。



- 当金庫ホームページでは、お客さまの各ライフイベントにかかる資金や、それに合わせた当金庫の商品を掲載しています。
～詳しくはホームページをご覧ください～

◎法人・個人事業主のお客さま

- お客さまの事業発展、課題解決に繋がる各施策を積極的に展開しております。

《ライフサポート協定》

事業所に勤務されている皆さまの福利厚生を充実させるお手伝いをさせていただきます。令和4年6月よりライフサポート協定締結先様専用のWEBページを開設し、特別なローン商品等をご案内させていただきます。



《よろず支援拠点出張相談会》

経営改善、新規創業、第2創業等さまざまな経営課題のご相談に、専門家が解決のお手伝いをさせていただきます。鶴岡・酒田の両会場にて無料相談会を毎月1回開催しています。

《産学金連携による新技術開発支援》

山形大学農学部、鶴岡工業高等専門学校、東北公益文科大学、庄内地域産業振興センターとの連携により、各種相談への体制を整えております。



《法人インターネットバンキング》

ご自宅や職場のパソコンから残高照会や資金移動、給与振込等の各種取引をご利用いただけます。

《しんきん電子記録債権サービス》

これまでの手形取引のような現物取引とは異なり、手形や売掛債権を電子記録債権として取引を行うサービスです。電子記録債権として取引することで、安全・簡易・迅速に支払いや譲渡を行うことができ、資金調達の円滑化を図ることが可能なサービスとなっております。

《各種助成金について》

当金庫ホームページでは、お客さまの事業に役立つ各種助成金の情報を掲載しております。詳しくはホームページをご覧ください。